

平成25年11月16日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 佐野 義晴  
島田市議会議員 曾根 嘉明  
島田市議会議員 桜井 洋子  
島田市議会議員 河原崎 聖  
島田市議会議員 平松 吉祝  
島田市議会議員 伊藤 孝  
島田市議会議員 山本 孝夫

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成25年11月 9日（土）  
午後 7時00分～午後 9時00分
- 2 会場 初倉公民館
- 3 参加者数 25 人（男性21人、女性 4人）
- 4 役割
  - (1) 受付 全員
  - (2) 司会 河原崎 聖
  - (3) 挨拶（概要）議長 佐野 義晴
  - (4) 報告 曾根嘉明 桜井洋子 伊藤 孝
  - (5) 答弁 全員
  - (6) 記録 山本孝夫

## 5 報告事項

### (1) 議会の活動の動向の市民への報告について

まず佐野議長より議会運営概要説明を行った。

- ・市民の変化を求める声に、議会改革を進行中
- ・焼津藤枝と島田市の3市の連携について内容を模索中
- ・課題は市民病院の行方。市長は来年春には方向性を発表か。
- ・川根温泉ホテルは計画通り進め、来年夏に開業見込み。
- ・その他新学校給食センター、市民会館、消防広域化などを説明

#### ① 総務消防常任委員会 曾根議員より報告

- ・補正予算で島田市の花、木、鳥の制定経費が上程され可決された。
- ・平成24年度一般会計決算の認定の報告がされた。  
(まちなか情報発信施設整備事業、家族と地域の時間づくり推進事業等の内容が主)
- ・島田市特別職給与の臨時特例の条例について報告された。
- ・行政書士法違反書類に関する請願審査について報告された。

#### ② 民生病院教育常任委員会 桜井議員より報告

- ・平成24年度一般会計補正予算の認定の報告がされた。  
(市民窓口業務の委託、牛尾山旧海軍実験所跡地発掘調査の内容)
- ・平成24年度一般会計決算の認定の報告がされた。  
(島田市社協の補助金減額、市立幼稚園保育園の民営化事業の内容)
- ・平成24年度国民健康保険事業特別会計決算の認定の報告がされた。
- ・平成24年度介護保険事業特別会計決算の認定の報告がされた。
- ・平成24年度病院事業会計決算の認定の報告がされた。

#### ③ 経済建設生活常任委員会 伊藤議員より報告

- ・平成24年度一般会計補正予算の認定の報告がされた。  
(川根温泉施設の債務負担行為、六合駅防犯対策事業、伊久美の獣肉加工施設建設事業の延期、道路新設改良費の減額、田代の郷陸上競技場整備事業の減額等が内容)
- ・工場立地に関する準則を定める条例についての審査が報告された。
- ・川根温泉ホテル条例についての審査が報告された。
- ・平成24年度水道事業会計決算の認定の報告がされた。
- ・平成24年度一般会計決算の認定の報告がされた。  
(ごみ減量事業の精査、コミバス路線維持助成金が内容)

### (2) 報告に対する質疑

- ・介護保険料が県下で最も低いと発言があったが、議員は内容をもっと精査しチェックして欲しい。勉強して欲しい。

保険料が安いのは、島田市が本当に健康的な市なのか、実はサービスが不十分で安くとどまっているのか、家庭介護の実態をどう今後

解決していくのか、このような視点で委員会にて審議して欲しい。

- ・ 獣肉加工施設を必要としていた経緯はどのようなものだったか。
- ・ ゴミ減量事業で受注先が年度により変わったにもかかわらず、働く従業員も車も同じなのは、おかしい。公共事業の丸投げではないか、議員はもっと切り込んで質問すべきではないか。

## (2) 意見及び情報の交換について

今回もテーマは定めずフリートークングとした。

- ・ 防災リーダー養成講座はやっているのか、どうなっているのか。
- ・ 学力テストの結果で委員会として、議会として話は出たのか。  
今後の対策について教育委員会は考えていないのか。  
市長教育長は現場でも色々考えており分析中、島田市は心の教育を充実させているので心配はしていない。
- ・ 9月議会は決算の議会であって、結果を来年度どう活かすか、という観点で議員の質問をすべきだ。
- ・ 議会だよりでの市の回答があまりに曖昧で不親切で分かりにくい。もっと分かりやすい回答にして欲しい。
- ・ 島田市財政について広報しまだでは健全だと言い、一方で自治会などでは厳しく課題があると言っている。健全比率が良く無く交付金が減額されてくる中、今後財政をどうみていくのかが必要になってくる。島田市は危機があるならそれを述べて欲しい。  
橋や学校の建て替え時期もやってくるし、合併特例債の返済も心配される中、市として建設白書をこれから作っていく。
- ・ 最終処分場のことを市は真剣に考えているのか。今やっていかないと間に合わないですよ。早急に検討を始めてほしい。
- ・ ガレキ受け入れを市は進めたが、地元の9割は反対したが一部の人が反対だと市は言っていた。がっかりした。なぜ議員は反対してくれなかったのか。裁判は地元にとっても大変だ。
- ・ 市に新しい事業があれば、議員は慎重に進めて欲しい。自治会に決めさせるのはやめてほしい。

## (4) 市等への要望事項

報告に対する質疑や情報交換の中から拾い出すと次のような項目となります。

- ・ 議員、議会はもっと勉強して委員会でも議会でも、結果を今後どうしていくのかを当局への質問し審査して行ってほしい。(議会へ)
- ・ 広報しまだや議会だよりなどは、市の財政やありさま等正確にわかりやすく作って欲しい。(市へ)
- ・ 最終処分場の検討は早急に。(市へ)

- ・新事業については、慎重に進めて行って欲しい。(市へ議会へ)

## 6 まとめ(所見)

今までの市政のあり方進め方について不満があり、同時に議員議会にも不満を持っている。多くの参加者はたいへん詳しく勉強しており、参考になる意見もたくさんありました。多くの貴重な意見を重く受け止めて、分かりやすい希望が持てる市政となるよう、市と協力して議員個人も議会も切磋琢磨して事に当たるべきと思うところです。